



真夏の太陽が照りつける日、「ただいま」と玄関に入る。改めて我が家が大満足。むっとする多湿の暑さから、ドア一枚で快適な空間。空気が柔らかいような、さわやかで自然な感じの涼しさだ。部屋も廊下も、どこでも同じ。冬は反対に、家中ぜんぶ暖かい空気に包まれる。いやな結露とも無縁の生活。「ちゃんとドアを閉めなさいとか、怒りっぽくならなくなった。ゆった

りした気持ちで暮らせる。朝起きるのも、家事なども、おつくうさがなくなり、しかも光熱費が経済的」と、ソウセイホームの家で暮らす皆さんは、「様に同じような事を嬉しそうに話してくれる。住んで分かる心地の質の違いに、充足感が積るのさう。なぜそれほどまでに住み心地がいいのか。それはこだわり続けた住宅の高い性能にある。

断熱材で建物をすっぽりと包む完全断熱工法。〈完全〉を付けたのは設計を担う岩崎社長。「完全じゃない断熱と線を画す、ちょっとした表明」と穏やかに言う目は真剣。完成すると判らないが、屋根は二重になっている。エンジニアウッドの構造材は全部室内側。輻射を放つ。窓は樹脂サッシで、高断熱ガラス。気調システムという独特の空調。自然通風など

パツンブ技術との融合。性能の永年保持のため細部に亘る工夫。ソウセイホームの高性能住宅は、トータルの追及から生み出される。〈オール電化住宅〉という冠の氾濫。「リビング階段から冷気が吹き降りてきても、光熱費が高くて〈オール電化住宅〉と、岩崎社長。ソウセイホームは『高性能十オール電化住宅』と名乗り、ちょっとした表明を静かにし続けている。

#### 新潟市A邸

A邸は育ち盛りの子どもが3人のにぎやかな家庭。「子どもたちと楽しく料理をしたり、みんなでわいわい後片付けしたりしたいから」と、夢だったアイランドキッチン。キッチンを中心に家族が集う間取り設計がなされている。2階の吹き抜けの向こうから子どもたちの笑い声が聞こえてきそう

1.新潟市S邸 インテリアはホワイトとダークブラウン、木肌の3色使い。赤い照明器具がダークブラウンに映えて、おしゃれなアクセントに。ソウセイホームが建てる家は、どこも照明器具へのこだわりが見られ、一邸一邸違った趣向が凝らされている  
2.新潟市S邸 ソウセイホームの家は高性能住宅なので、温度のバリアフリー住宅である。どの部屋も温度差がなく、冬は家中が暖かい。吹き抜けの大きなリビング階段を設けてもなんの問題もなく、脱衣場もお風呂も廊下もトイレも、全部暖かいのだ。それでいて低光熱費なのだから、なんとも驚くしかない  
3.新潟市H邸 裸足が気持ちいい天然木のフローリング。吹き抜けの窓から注ぐ陽の光。一段高した畳コーナーには、ワークデスクが有る。パソコンやお子さんの勉強に使われ、アイランドキッチンでお料理のお母さんも目が届く。そんなLDKは開放感たっぷりだ。畳コーナーの下は広い収納になっていて、今はおもちゃ箱。部屋は常に片付いた状態にキープできる  
4.新潟市Y邸 珪藻土の壁、天然木の床。やさしく穏やかな空気が流れている。写真は子供室。ハンモックやロフトなど楽しそう。他にも木製のアクセントウォールや、浴室から眺められる坪庭風スペースなど、温かみが感じられる工夫があちこちに

「高性能+オール電化住宅」  
家中の温度差をなくし、  
いつものびのび過ごせる家

### 株式会社 ソウセイホーム

●業務内容・工法	高性能十オール電化住宅 設計・施工 店舗設計・施工 リフォーム増改築・塗装事業 完全断熱工法・ウインドウ工法(接合部金物工法)
●所在地	〒950-0135 新潟市江南区所島1-3-22 TEL.025-382-0300 FAX.025-382-0301
●ホームページ	http://www.souseihome.jp
●営業エリア	新潟市およびその周辺
●代表者	岩崎浩克

